

歩車分離式



商店街×公共交通×デザイン 新しいまちづくりのカタチ

商店GUYS

メンバー紹介

「普段商店街に行きますか？」



目次

- 課題の把握
- 解決策と調査
- まとめ

情報の不足

仙台市のコミュニティ、イベントなどについて
情報が手に入りにくいのではないか



現状の把握①



現状の把握②

仙台市運営のSNS



包括的なものが存在しない

伝わってきいていない情報

身近な魅力

住んでいる地区で行われているイベントや
近くのお店の情報が得られない

商店街が伝えられていないこと

地元のことを地元の人に

家の近くに個人経営の魅力的な場所があっても、
知るチャンスがなく、大型店に流れてしまう

目次

- ~~課題の把握~~
- 解決策と調査
- まとめ

伝え方

公共交通機関の広告を利用

日常生活の中で情報に触れることができる
地元の人に向けた宣伝が可能

ex) 商店街の魅力を知らせるポスター
商店街のHP、SNSにつながるQRコード

想定される課題と解決案



発信力が弱い



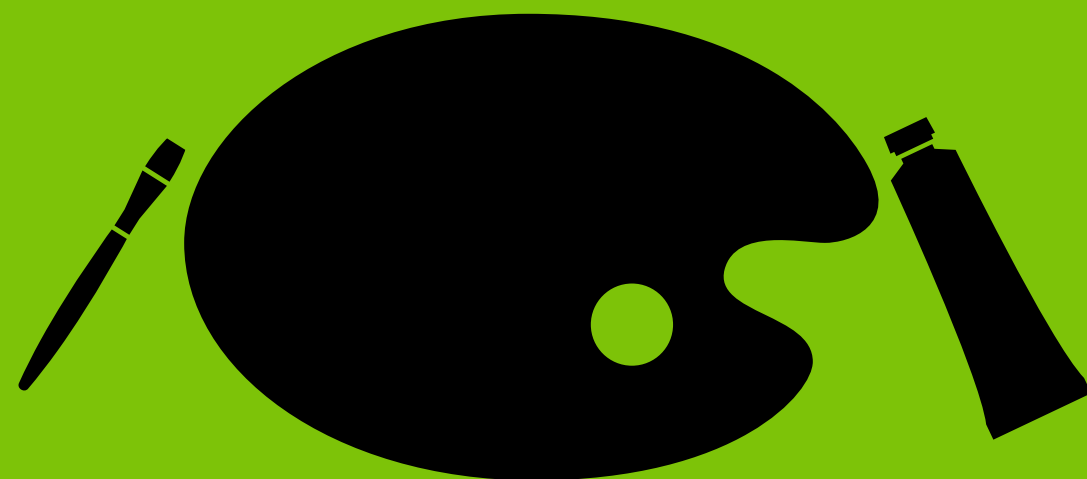
誰もが見られる
広告の活用



利用者が限定
空き広告



商店街と協力



学生のまちづくり
参加の場が少ない



広告デザインの
公募

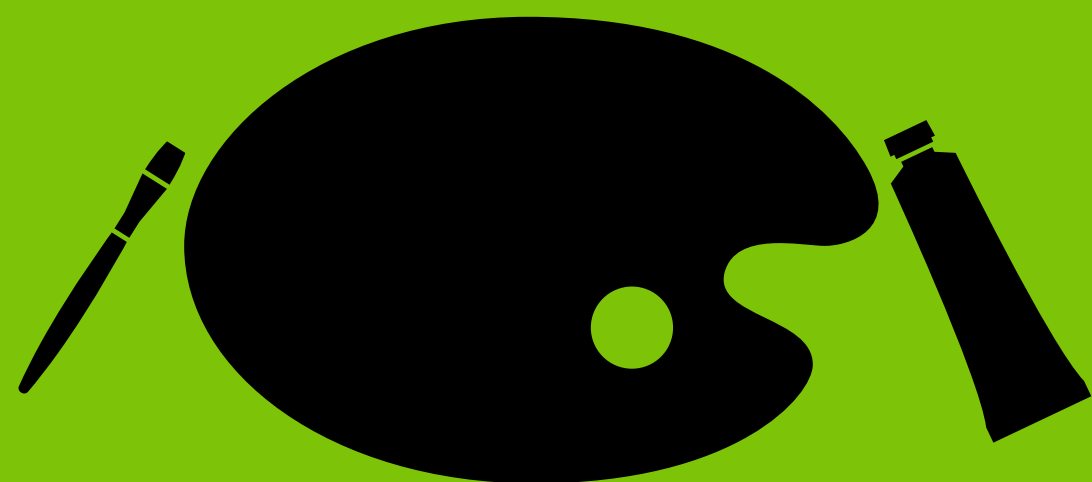
三者の役割



公共交通の利用者への特典、プレゼント



広告の掲載、商店街までの交通手段



広告の作成、まちづくりへの参加

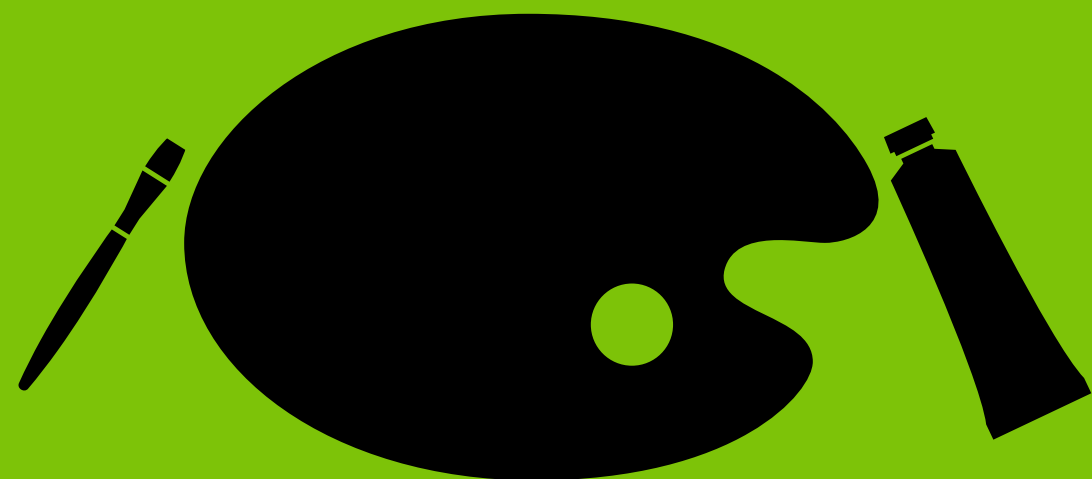
広告による変化



- ・ 商店街の利用者の増加
- ・ 情報発信の手段が増える



- ・ 商店街への利用促進、日常的な利用へ
- ・ 広告スペースの有効活用



- ・ 仙台市の事業に関わることができる
- ・ デザイナーとしての成果になる

三者の協力



商業多様性×誰もが移動しやすい×若者がまちづくりに取り組める¹⁵

商店街の声

【南光台商店街の声】

- ・情報の発信自体はポスターでの発信で間に合っている為、SNSへはあまり力を入れていない。
- ・地域の人にどうしたらもっと満足度の高いイベントを実施できるかに課題意識を持っており独自に取り組んでいる。

【荒町商店街の声】

- ・公共交通機関、商店街、学生の広報デザインの連携について、「とっても素敵なアイデアですね！商店街の協力については、希望店舗を募って行えば可能だと思います！」

商店街の声

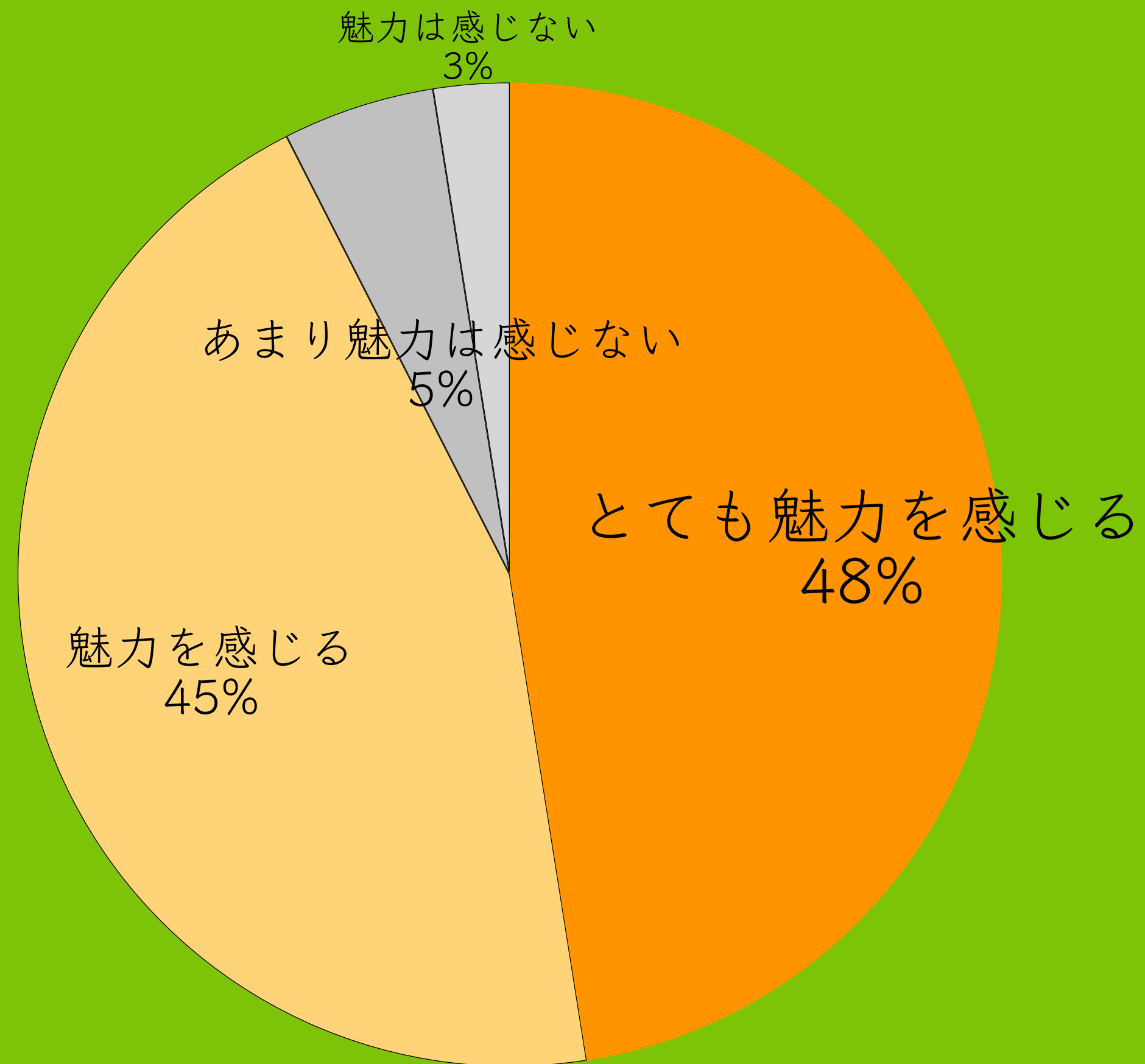
【連坊商興会の声】

- ・地域をつなぐ役割は担っているが、その環境のよさが外の人には伝わっていない
- ・後継者不足により自分が企画運営に参加することが厳しくなった

【なかやま商店街の声】

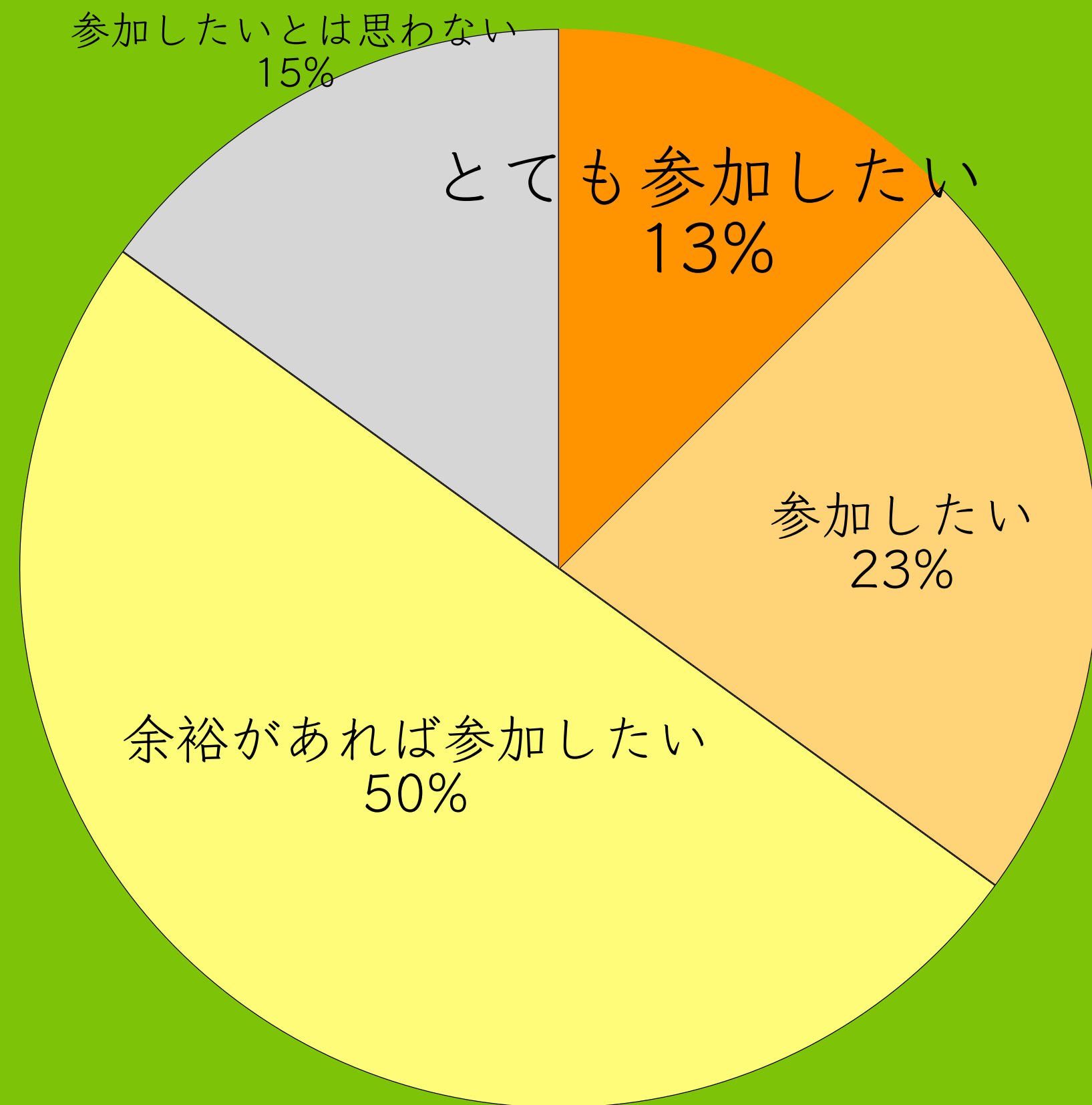
- ・もし呼び込めるなら、中山の外からも人を呼び込みたい
 - ・若者が街づくりに参加することは重要だと思っている。
- これまでも小学生にポスターのデザインをしてもらうなどしている
- ・ぜひここを実験場として使ってほしい

学生の声



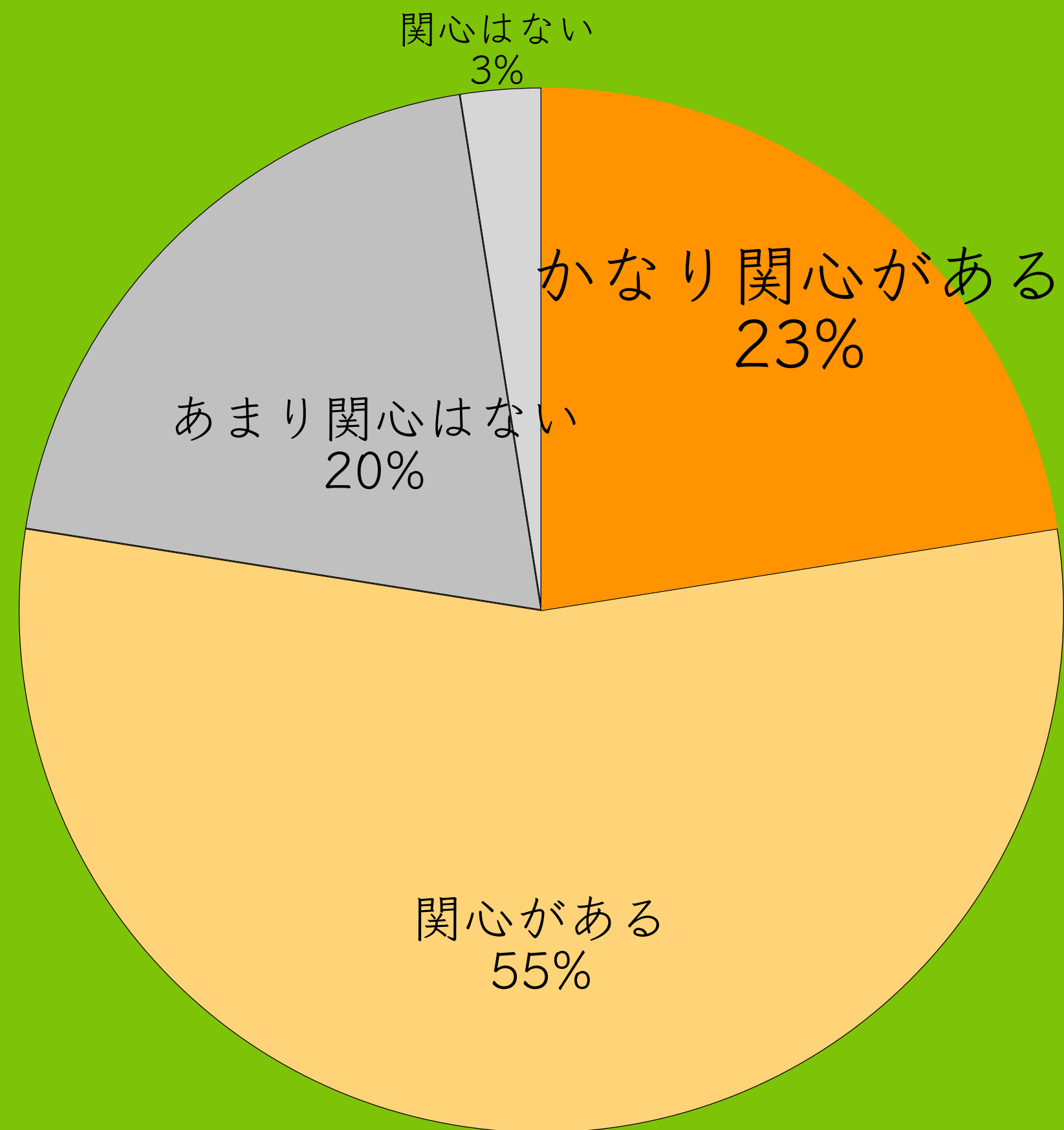
仙台市のまちづくり事業に関わったとして、自分の作品を（いわゆるポートフォリオに）残せることについて、魅力を感じますか。

学生の声



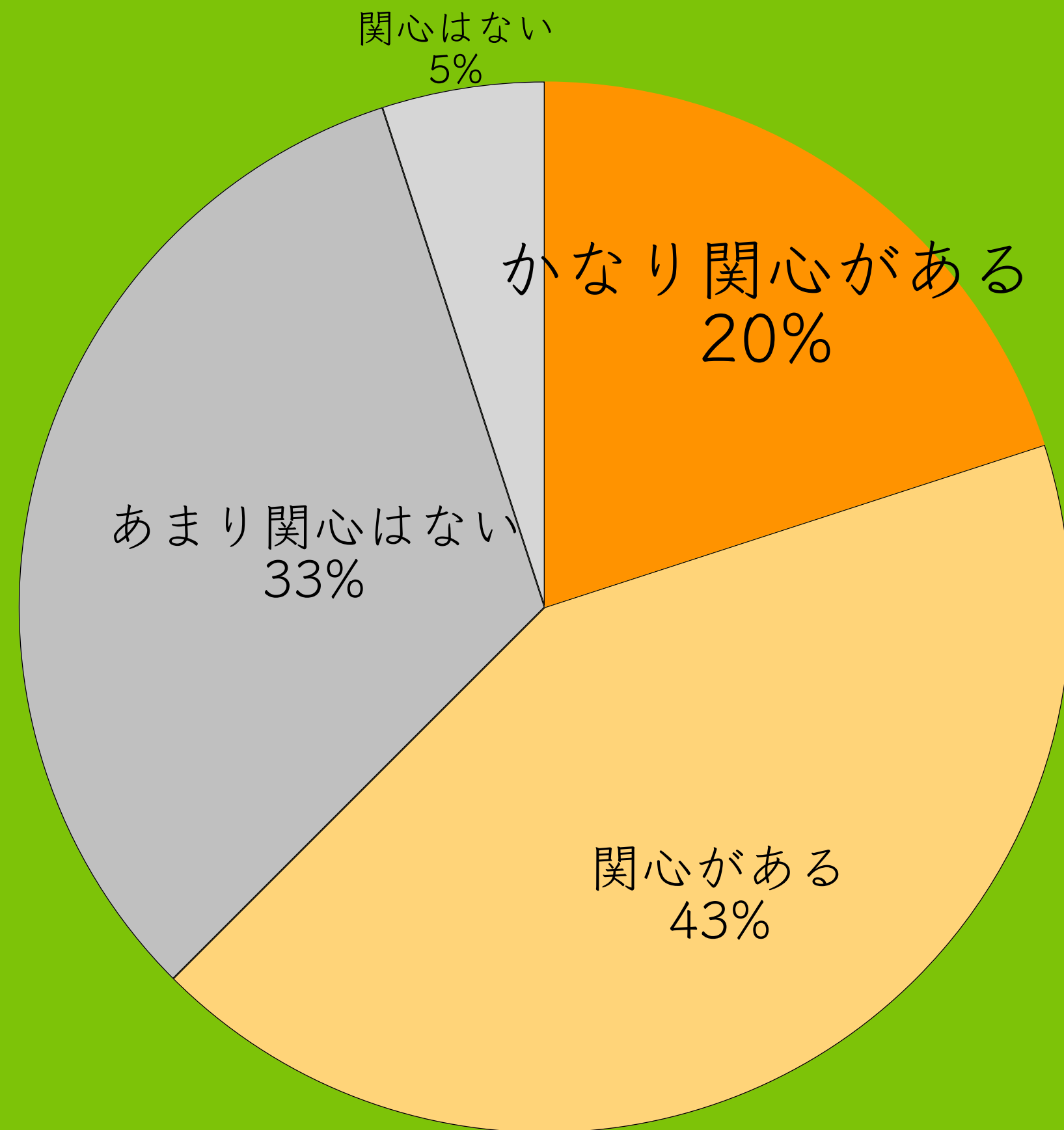
このようなデザインコンペが開催されたら、参加してみたいと思いますか。

学生の声



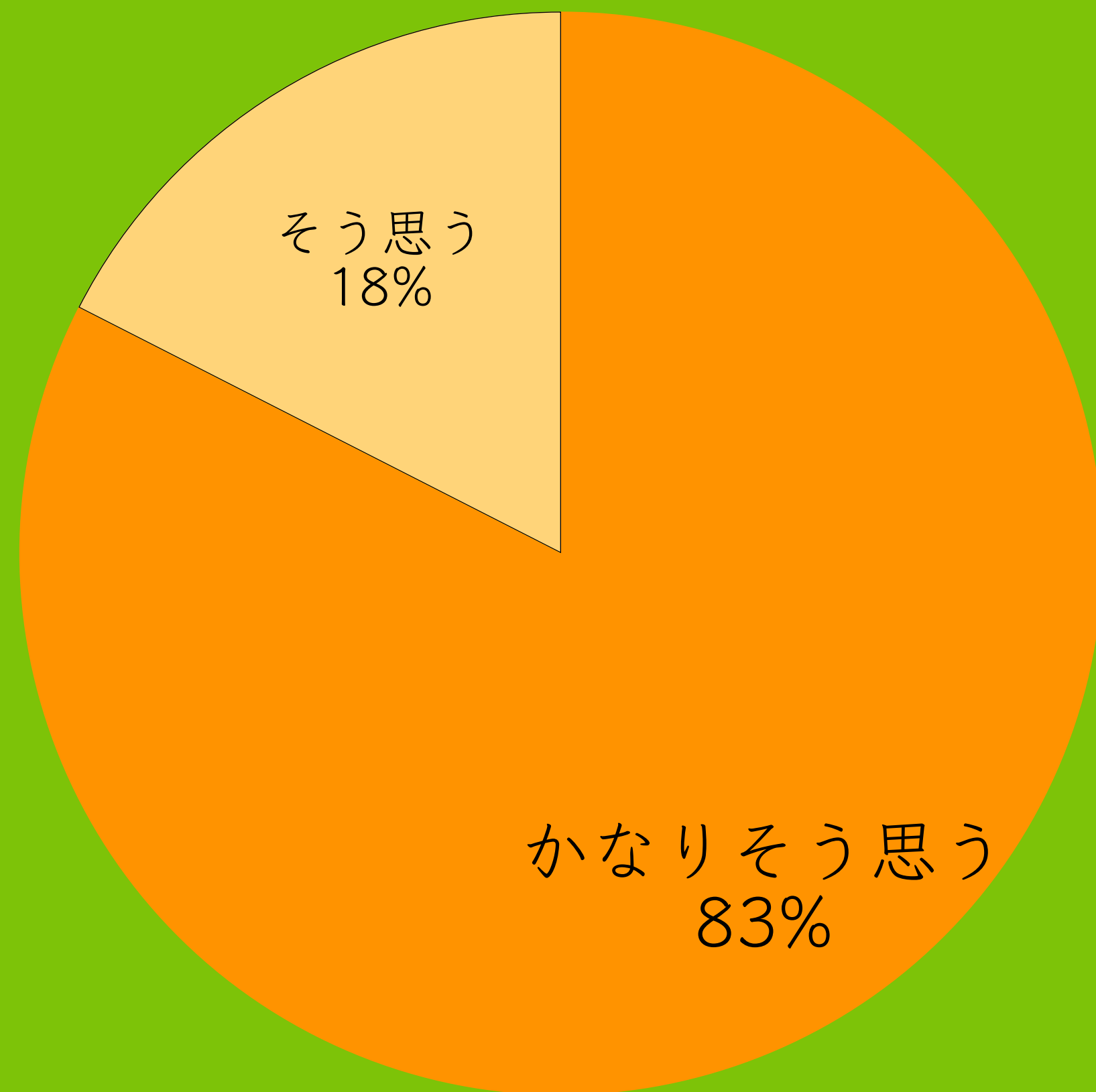
交通広告に自分の作品を掲示することが出来るということにどの程度の関心がありますか。

学生の声



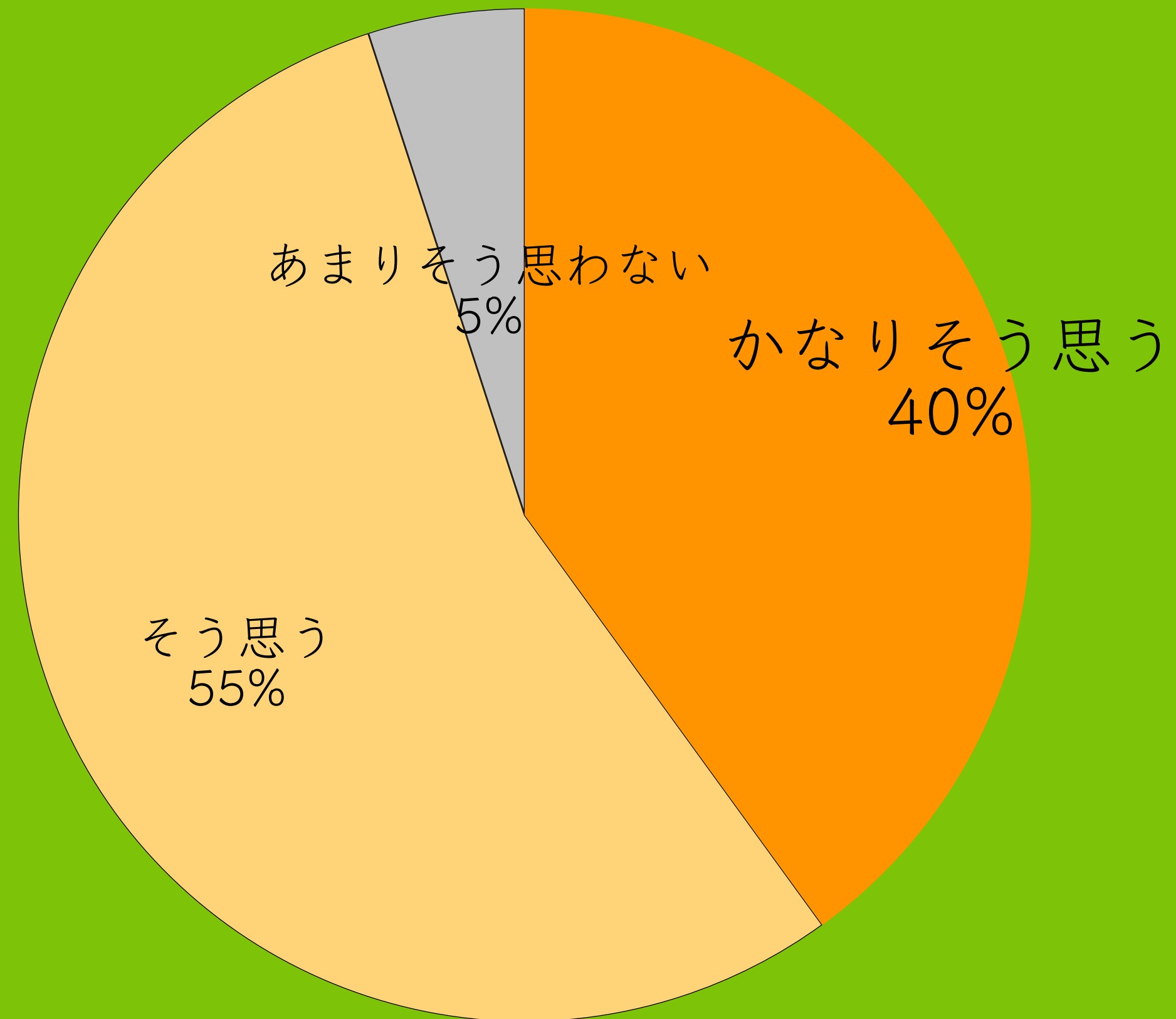
公共交通機関の利用促進に関わることに、どの程度の関心がありますか。

学生の声



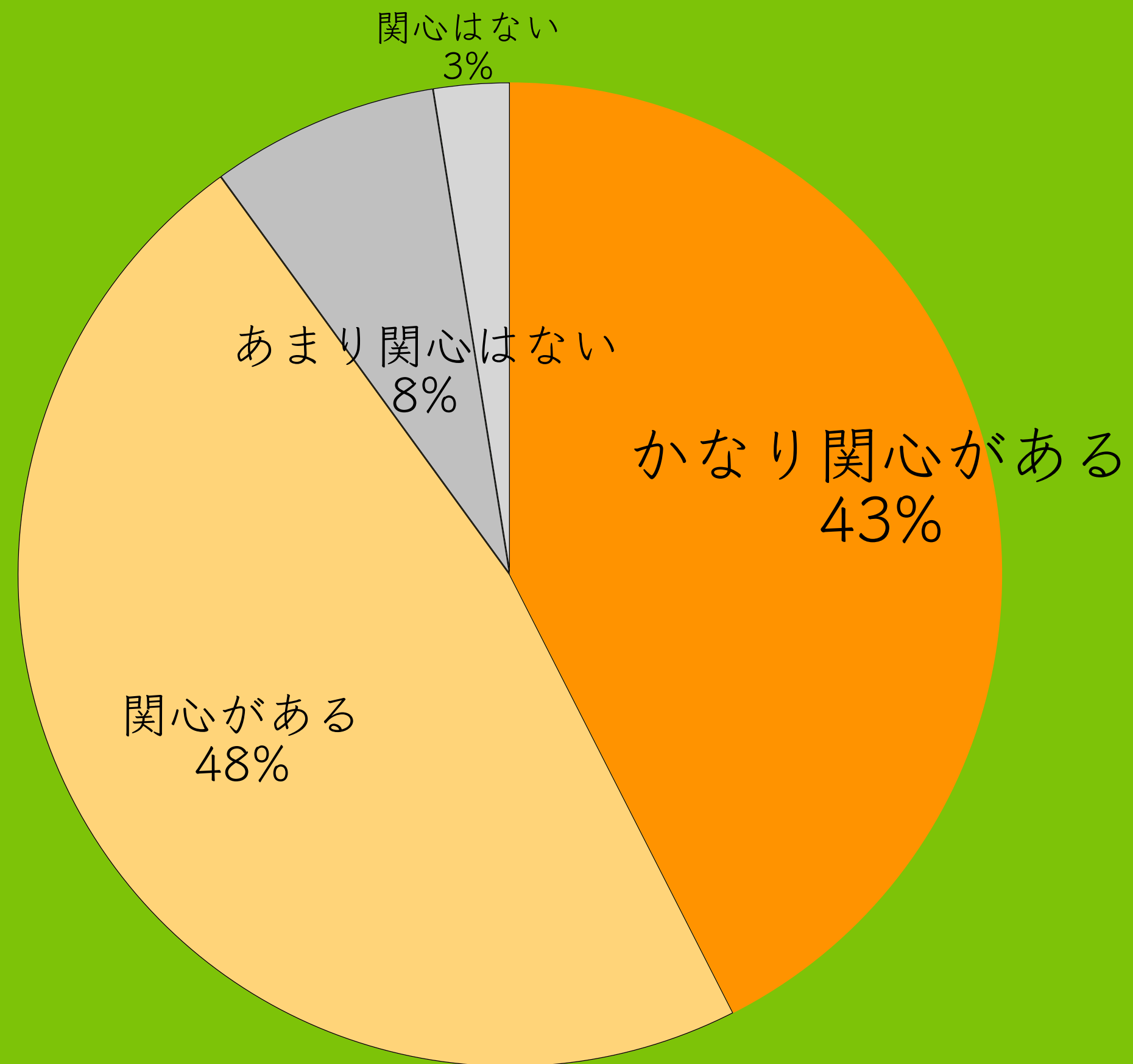
公共交通は、都市にとって重要な存在であると思いますか。

学生の声



商店街は、都市にとって
重要な存在であると思いますか。

学生の声



デザインを通して商店街の活性化に関わることに、どの程度の関心がありますか。

目次

- ~~課題の把握~~
- ~~解決策と調査~~
- まとめ

展望

実証実験

- ①協力してくれる商店街を募集
- ②学生参加のデザインコンペ
- ③公共交通機関に掲載

仙台市の活性化

・ 商店街の活性化

商店街の利用増加
店舗の情報発信

・ 身近な魅力の発見

地元の魅力への気づき

・ 生活の足

公共交通機関の存続
自動車による格差是正

・ 若者の まちづくりへの参加

広告の採用
作成のために商店街に訪問

ご静聴ありがとうございました

